



帯広市立明和小学校 学校だより
Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

みんながえがお みんなでみがく みんながつながる

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

平成30年2月16日 No.792

文責 岸梅哲郎

みんな 一生懸命 ～スケート納め会～

今年は、雪が降る回数が多く、除雪作業が大変です。スケートリンクの除雪もその一つです。そんな中、子どもたちにスケートをたくさん滑ってほしい、上手になってほしいという思いで、先生方がリンク整備をしていました。「オーバルを除いたら、外リンクでは1番滑りやすいよ。」と言ってくれた子がいました。感謝の気持ちをもってすべてくれたのかと、とても嬉しかったです。



リンクの補修中

各学年のスケート納め会は、1・2年生は、雪のために1日延びてしまいましたが、無事に終了しました。どの子も最後まであきらめずに滑っていました。応援する子もたくさんいて、とてもよかったです。

体育の時間、一生懸命に滑っている子どもたちの姿は、明和小の子どもたちの良いところです。これからも子どもたちの良いところを伸ばしていけるよう教育活動を進めていきます。

スケート納め会にはたくさんの保護者の方に来ていただきました。たくさん応援していただいたり、見守ってくださったり、本当にありがとうございます。これも明和小のよいところですね。ありがとうございました。



氷のお面～帯広氷まつり～



今年も2年生が、帯広氷まつりに氷のお面を出品しました。素材をうまく生かした表情豊かな作品ばかりでした。

氷のお面は、帯広市内の先生方が2年生の生活科の冬の教材として考え出した帯広ならではのものです。いろいろな素材で顔をつくり、凍らせることで完成します。平成4年に帯広氷まつりに登場して以来、継続して出品しています。市民にも親しまれています。生活科の教科書にも紹介されました。保護者の皆様の中にも作った覚えのある方もいるのではないのでしょうか。

大活躍です！ ～排土板付ジープ～

今年のPTA総会でもお知らせしましたが、PTAの積立金で排土板付きジープを購入しました。

12月末に明和小学校に配備され、リンクや駐車場の除雪に大活躍です。今年は雪が降る回数が多いので、大変助かっています。

今までは小型のショベルローダー1台のみでしたので、どうしてもリンクの除雪が遅くなっていましたが、今年は、2台で素早く除雪ができるので、前日に雪が降っていても、1時間目からスケートの授業ができるようになりました。本当にありがとうございます。今後大切にに使わせていただきます。



冬の見守りありがとうございます

まだまだ寒い日が続きます。それでも毎朝、にこパトのボランティアの方が見守ってくださいありがとうございます。保護者の皆様もありがとうございます。



東京2020大会 マスコット選定



東京オリンピック・パラリンピックに向けてマスコットの選定を全国の小学生の投票で決定することとなりましたが、本校でもその投票に参加することになりました。



学級ごとに3種類のマスコットのうちひとつを選んで投票します。それぞれの学級でどのマスコットになったかはお子さんに伺ってみてください。

